



良い町

きずな

にしよう



心の通う話し方講座

話すことは、人間行動の一つとして、人間関係の絆を結ぶうえで、とても大切な役割をしています。しかし、言葉の大切さに気づかないで、相手に厭な感じを与えたり、また、あがるために自分の意見を相手にきちんと伝えられないため、相手にされなかつたり、誤解されたりします。そんな自分を少しでも感じた人は、心の通う話し方講座に参加してみませんか？ 充実人生の生き方応援します。お気軽に声をかけて下さい。

(講師 石川庄六)

未来を織りなす手づくり教室

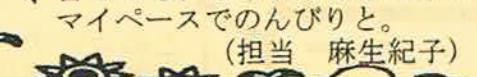
誰でも簡単に手芸・編み物ができるように6月から開講。マフラー・帽子・手まりなど、手作りの作品は、売っているものがない暖かみがあります。楽しく作り、使う、飾る、贈る喜び！受講生の皆さんは、それを感じて下さっています。秋の風を感じると毛糸のぬくもりが、恋しくなります。室町時代より伝えられた手まりも、近年人気になってきています。

皆さんも、始めてみませんか？マイペースでのんびりと。

(担当 麻生紀子)



あなただけの未来塾
あなたも輝こう！
教養講座
今現在の教室情報と、
新たに始まった教室
を紹介します。



7月から開講の切り絵教室、着付け教室では、受講生を募集しています。

着付け教室

毎月第1月曜日10:00より日本の伝統である着物文化を普及させたいと思い、着付けの後着物姿で町を散策して、みんなに着物の良さを感じてもらいたいです。

(講師 長島満佐子)

切り絵教室

毎週火・金曜日10:00~大網病院などに飾られている切り絵の制作者の菅原光雄さんが、切り絵の技術を直伝下さいます。あなたも大作に挑戦してみませんか？

ご都合の良い日をお選び下さい。

(講師 菅原光雄)

スタッフ紹介



副所長 三澤 清隆

“自分は何者か！”NPOと自分へのショッキングな問いかけです。自分たちは何をやろうとしているのかの確認と自戒です。

自分たちは、この分野では誰にも負けないんだという「専門性のこだわり」と、その持続をいつも心がけています。

シェイクハンス

ハンディキャップを持つ子も地域社会の一員として一緒に過ごしたいとの想いで立ち上げました。

現在は、エコキャップ活動に取り組んでいます。エコキャップ活動を通して、地域の皆さんとつながっている——そんな風になれたらと思っています。

代表 平野由美子

ほっと・けーきサロン

まちサポにて喫茶サロンを始めました。どうぞおこし下さい。

◆毎週木曜日 10:00 OPEN
15:00 CLOSE

◆コーヒー・紅茶 200円

(ミーティング等でドリンクが必要なときは、お申し付け下さい。他の曜日や、料金ご相談のうねデザート、ドリンクセットも受付ます。) ©収益は、障がい児者の活動費とサロン運営費に大切にに使わせていただきます。

ほっと・けーきピュア

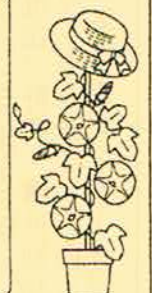
『日常生活につまずいちゃった時、家にこもらないで出ておいでよ』そんな思いから、障がいのある方々やボランティアと共にサロンを運営して5年目です。

(月)、studio:b で音楽活動の手伝い(木)、まちサポにて喫茶サロン。一緒に楽しみましょう。

代表 寺沢邦子

がんばってます！

登録団体紹介コーナー



ともちゃんルームが始まりますよ！

子育て中の方や、お孫さんをお孫さんと一緒にみている方等、お子さんと一緒に茶をのみなが、おしゃべりができる居場所を作りました。小さな和室やおもちゃや絵本もそろえ、保育園の現場で子どもと過ごしてきたおぼさんが、お待ちしています。息抜きのお待ち室にしたいと思います。

8月は19・26日(水曜日)
9月からは毎週水曜日
10:00～15:00
(担当 安岡律子)



まちサポショップ

大網白里Tシャツの
販売始めました。
大人気の花し!!
ぜひ、お越し下さい。
お待ちしております!



ホームページできました。
<http://www.machisaop.net>

事務局から
まちサポショップのご利用が増え始めました。おつりの用意が間に合いませんので、小銭でのご利用をお願いいたします。現在、野菜・漬物など、大網白里ブランドを研究しています。皆で、ここの名物を創りましょう。


夏休み つば押し孫に胸を打つ
深き霧 安消え行く登山道
孫集い ひねもす波と戯れり
潮浴びを見守る祖母の日除け傘
手花火と今年も孫や縁に咲き

大竹 浜ひろし

まちサポ俳壇

白里の千重ちえによせ来る波に乗せ
恋ふみしさ人の文ふみや待つや待つらん
人知らず連理れんりの枝葉育えはははみ
一つの日結ゆわう綾織あやおりの帯おび
季美の森 三澤清隆

まちサポ歌壇



武井青さんの文化協会情報4
大網白里町の神社について
日本人の精神文化の根底には神社仏閣の影響が少なからず存在する。たとえば、毎年お正月には近くの氏神様や有名な神社への初詣など、生活習慣に組み込まれている場合が多く見られる。このように神様とかの宗教上の活動とは、関係の無いところで神社は生活の一部に入り込んでいっている。そこで、この町の神社はどのようになっているかという問題を時々は考えてみたいものもある。現在、本町の神社総代会に登録済みの神社数は四八カ所、その一つ一つの歴史と伝統があるのも、一口に何社と表現しにくい状況である。郷社、一村など古い時代のことを学んでみるのも地域の文化の原点を理解するうえでも重要である。興味関心を深めるためにも役立つ研究テーマである。

(文化教会広報担当)

フラットホーム事業ニュース

このコーナーではフラットホーム事業で活動している団体の状況をお伝えしていきます。

子ども村開村

子育て支援ネットワーク協議会では、子育て5か条の提案に基づいた「子どもの遊び場作り」に、県のフラットホーム事業の助成が受けられる事となり、急ピッチで「子ども村」の建設を進めて来ました。8月3日に、開村にこぎ着けることができました。快く土地を貸して下さった鶴澤登様(名誉村長)のあたたかい善意にすぎり、大里綜合管理様に仲介して頂き、順調に運営に入ることができました。今後は月1回程度のイベントと、休日の開村を目途に、実行委員会で運営していきます。多くの参加と利用をお願いいたします。(子育て支援ネットワーク協議会代表丸田光男)

大網白里まちづくりサポートセンター

大網32-3 TEL・FAX0475-72-8278